

## 仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日： 2012/11/15

提出先： [sympo-kyoyo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyoyo[at]ribf.riken.jp)

## 1) 開催予定日・場所

日程： 2012年12月28日 (yyyy/mm/dd) ~ (yyyy/mm/dd) (開催日数 1 日間)

場所： RIBF棟203号室

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 ([npsoc@ribf.riken.jp](mailto:npsoc@ribf.riken.jp)) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

## 2) タイトル

英文 (※必須)	RIBF ULIC mini-WS "Systematic study of nuclear radii -Theory and Experiment-
和文	仁科センター共用促進・産業連携部ミニワークショップ「実験と理論から解き明かす核半径の系統的研究」

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

## 3) 目的 (400字以内・書式自由)

原子核の記述の上で、半径は非常に基本的な物理量である。RIBF では、ESPRI/MUST2 を使って広い領域での陽子弾性散乱の実験が継続的に行われている。また相互作用断面積/荷電交換断面積測定による系統の半径測定もRIBF/HIMAC にて行われている。並行して、SCRIT を用いた不安定核の電子散乱の実験が近い将来遂行されることになっている。

このような状況をふまえて、理論的側面からは全質量領域で原子核の物質半径/荷電半径を可能な形で記述することを目論んでいる。特に今回は参加者として Peter Moller 氏を招聘し、FRDM(Finite range droplet model)を使った理論について、実験データとの比較をし、今後の発展の基礎としたい。従来の実験で得られた微分断面積のデータ解析に用いている Dirac Phenomenology による解析方法についても、相互作用断面積とどのように比較するのがよいか等を含めて議論する予定である。

## 4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人 1	佐川弘幸	会津大学	0242-37-2725	<a href="mailto:hiroyuki.sagawa@gmail.com">hiroyuki.sagawa@gmail.com</a>
世話人 2	山口貴之	埼玉大学	048-858-9123	<a href="mailto:yamaguti@mail.saitama-u.ac.jp">yamaguti@mail.saitama-u.ac.jp</a>
世話人 3				
RIBF内世話人	大西哲哉	理化学研究所	#4774	<a href="mailto:oonishi@ribf.riken.jp">oonishi@ribf.riken.jp</a>
RIBF内世話人	大津秀暁	理化学研究所	048-462-1319	<a href="mailto:otsu@ribf.riken.jp">otsu@ribf.riken.jp</a>
RIBF内世話人	銭廣十三	理化学研究所	#4765	<a href="mailto:juzo@ribf.riken.jp">juzo@ribf.riken.jp</a>

※ 理研RIBF内に世話人がいない場合は事務局へご連絡ください。

## 5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
Peter Moeller	LANL					¥ -
佐川弘幸	会津大学	会津若松-和光市	¥ 15,000	¥ 6,720	2	¥ 13,440
須田利美	東北大学	仙台-和光市	¥ 20,000	¥ 6,720	2	¥ 13,440
岩本昭	JAEA	東海-和光市	¥ 8,000			¥ -
飯村秀紀	JAEA	東海-和光市	¥ 8,000			¥ -
松田洋平	京都大学	京都-和光市	¥ 26,000	¥ 6,720	2	¥ 13,440
大西哲哉	理化学研究所					¥ -
銭廣十三	理化学研究所					¥ -
大津秀暁	理化学研究所					¥ -
小濱洋央	理化学研究所					¥ -
西村大樹	東京理科大					¥ -
山口貴之	埼玉大学					¥ -
嘉規香織	静岡大学	静岡-和光市	¥ 6,650			¥ -
合計			¥			123,970

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいする場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
  - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
  - サポートは実費です。
  - 宿泊費は6,720円/泊を上限とします。

## ■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥	123,970
---------	---	---------

※ 上限：150,000円